鳥取県介護福祉士会会員の地域福祉活動について　　（鳥取県介護福祉士会）

返信〆切　~~11/18(火)~~

返信〆切延期　12月末日まで

アンケートご協力のお願い

鳥取県介護福祉士会　会長大塚一史

鳥取県介護福祉士会では、地域福祉の推進活動の実際を明らかにするため、会員を対象に「介護福祉士の地域福祉活動」に関するアンケートを行います。

ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

研究参加にあたり、以下の内容を確認してください。

〇このアンケート調査は、日本介護福祉士会臨床研究における研究倫理チェックリストに基づき、倫理的配慮を行います。　研究期間令和７年７月~令和８年３月まで

〇アンケート調査への協力は自由意志であり、アンケート用紙提出により同意を得たものとします。また、アンケート調査に協力いただけない場合でも今後、何ら影響することはありません。

〇本アンケートは無記名によるものであるため、アンケート回収後に同意撤回した場合は、該当アンケートを特定することが困難であるため、データを除外できません。

〇回収したアンケート結果は、研究終了後、適切な方法で廃棄処理することとし、個人が特定されないようにします。また、調査結果は研究の目的以外に使用しません。

〇アンケート調査の成果は、介護に関する会議、学会等の発表、広報活動に使用される場合がありますが、個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

〇アンケート調査に参加していただくにあたり、謝礼等はありません。

〇アンケート調査は、特定の団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

同封のアンケートに回答し、返信封筒にて郵送してください。

下記 URL あるいは QR コードよりアクセスして回答も可能です。

【注】WEB で回答された方は、郵送での返信はしないでください。（重複回答となります）

https://forms.gle/86t7ZN8HekZYrt2A9

~~返信〆切　11/18（火）~~

返信〆切延期　12月末日まで

【調査に関する問い合わせ先】

調査研究委員長　藤原紀子

鳥取県介護福祉士会事務局　〒689-0202 鳥取市伏野　1729-5　　ＴＥＬ：０８５７－５９－６３３６

鳥取県介護福祉士会 会員の地域福祉活動について アンケート用紙

~~返信〆切　11/18(火)~~

返信〆切延期　12 月末日まで

問 1 基本情報　　該当する番号に〇をつけてください。

1) 施設種別	1.入所・入居施設　2.居宅・相談支援等の事業所　3.医療機関 4.教育機関　5.その他(　　)
2) 利用対象者	1.高齢者　2.障がい者　3.その他(　　)
3) あなたの性別	1.男性　2.女性　3.その他
4) あなたの年代	1.10～20 代　2.30 代　3.40 代　4.50 代　5.60 代以上
5) 介護福祉士取得後の経験年数	1. 3 年未満　2. 3 年以上 10 年未満　3. 10 年以上

問 2　身近な人への働きかけ

1) あなたは介護福祉士の知識・技術・価値観が自分の家族に活かされた経験がありますか

⇒　[　ある　・　ない　]

「ある」と答えた方に伺います。

右の該当するものに〇をつけてください　⇒

A 家族の要介護状態の早期発見	
B 介護相談やサービス利用の判断	
C 家族の介護	
D 家族介護者の心理的サポート	
E 家族へ地域の支援機関の紹介	
F その他　記述	

2) あなたは介護福祉士の知識・技術・価値観が親戚に活かされた経験がありますか

⇒　[　ある　・　ない　]

「ある」と答えた方に伺います。

右の該当するものに〇をつけてください　⇒

A 親戚の要介護状態の早期発見	
B 介護相談やサービス利用の判断	
C 親戚の介護	
D 家族介護者の心理的サポート	
E 親戚へ地域の支援機関の紹介	
F その他　記述	

3）あなたは介護福祉士の知識・技術・価値観が
自分の家の近所の人に活かされた経験がありますか

⇒［　ある　・　ない　］
「ある」と答えた方に伺います。
右の該当するものに〇をつけてください　⇒

A 近所の人の要介護状態の早期発見	
B 近所の人の介護相談やサービス利用の判断	
C 近所の人の介護	
D 近所の人の家族介護者の心理的サポート	
E 近所の人への地域の支援機関の紹介	
F その他　記述	

問 3 あなたは、介護福祉士として地域福祉の推進に取組めていると思いますか

1. 全くそう思わない　2. あまりそう思わない　3. ややそう思う　4. とてもそう思う

(そう思う理由をお聞かせください)

問 4　所属の事業所の取り組みで、あなたが参加できていると思う地域活動について、
A～G のうちあてはまるもの全てに〇をつけてください　（複数選択可）

A　地域の要支援者に対する生活支援 例: 配食、低額弁当配達による安否確認、買い物支援	
B　地域の要支援者の権利擁護支援　例: 虐待防止ネットワークへの参画	
C　地域の福祉ニーズ等を把握するためのサロン活動　例: 認知症カフェ	
D　地域住民に対する福祉教育 例: 実習生やボランティア育成、住民と利用者の交流による障がいの理解 学習会、学校の介護体験授業、公民館行事や運動会への利用者参加	
E　地域の関係者とのネットワークづくり 例: 複数法人間連携事業、災害時に備えたコミュニティづくり	
F　行事等の開催による相談しやすい環境づくり 例: 行事やバザーの開催、環境美化活動	
G　災害福祉派遣チーム(DWAT)の推進	

（裏面続く）

問５　地域福祉について、あなたは仕事以外で「ほっとけない」「お役に立てたら」と介護福祉士の技能を活かしたと思われる場面が、今までにありましたか。
あれば、具体的にご記入ください。

例)
・杖をついて雪道を歩いている方の荷物を持って歩行を見守った。(転倒の予測があったため)
・住んでいる地区の公民館で介護の話をした。

問６ 鳥取県介護福祉士会への活動参加について、取組みたい活動や提案、ご意見がございましたらご記入ください。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。鳥取県介護福祉士会